

京都市消費者物価指数 平成25年平均（平成22年基準）

総合指数は 100.6 前年比 0.6%の上昇

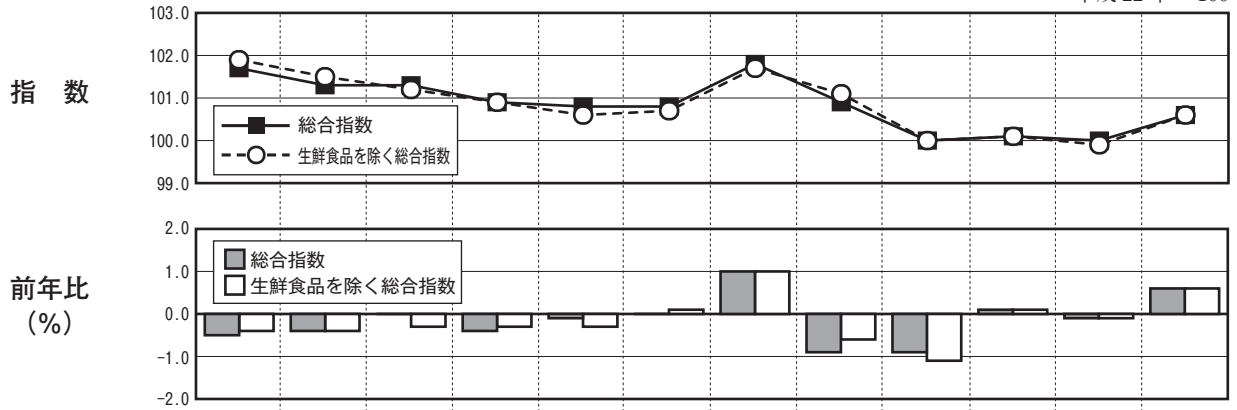
— 生鮮食品を除く総合は 100.6 前年比 0.6%の上昇 —

府調査統計課生活統計担当

概 況

- (1) **総合指数** 100.6 となり、前年比は0.6%上昇しました。
- (2) **生鮮食品を除く総合指数** 100.6 となり、前年比は0.6%上昇しました。
- (3) **前年との比較**
 (上昇したもの)
 光熱・水道6.2%、諸雑費2.5%、交通・通信1.0%、食料0.2%、被服及び履物0.5%、教育0.3%
 (下落したもの)
 教養娯楽△0.6%、住居△0.3%、家具・家事用品△1.6%

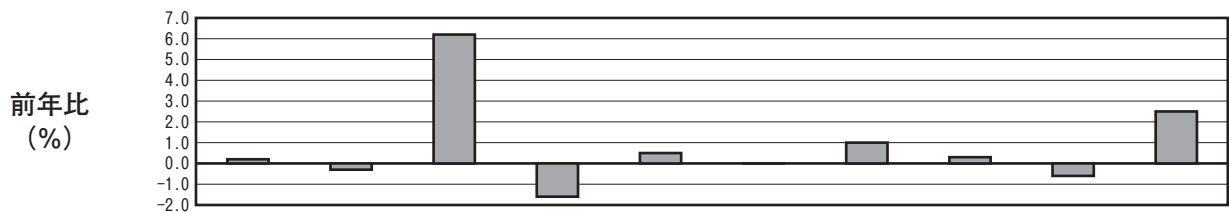
(4) 総合指数の推移



年	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
総合指数	101.7	101.3	101.3	100.9	100.8	100.8	101.8	100.9	100.0	100.1	100.0	100.6
前年比 (%)	△0.5	△0.4	0.0	△0.4	△0.1	0.0	1.0	△0.9	△0.9	0.1	△0.1	0.6
生鮮食品を除く総合指数	101.9	101.5	101.2	100.9	100.6	100.7	101.7	101.1	100.0	100.1	99.9	100.6
前年比 (%)	△0.4	△0.4	△0.3	△0.3	△0.3	0.1	1.0	△0.6	△1.1	0.1	△0.1	0.6

費目別

(1) 前年からの動き



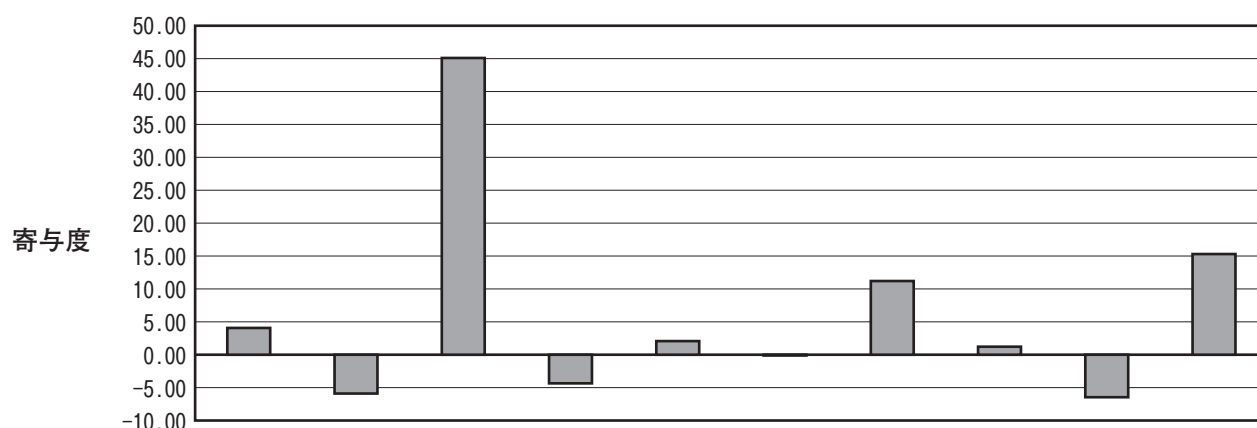
費目	食料	住居	光熱・水道	家具・被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	
指数	100.1	100.2	112.4	90.5	102.3	98.5	102.1	99.1	95.4	104.2
前年比 (%)	0.2	△0.3	6.2	△1.6	0.5	0.0	1.0	0.3	△0.6	2.5

(注1) 総務省統計局『小売物価統計調査』の調査票を独自集計したものです。
 (注2) 費目・品目の配列は、寄与度（総合指数の上昇率に対する影響度）の大きいものから順になっています。なお、本資料の寄与度は、実際の寄与度に100を乗じた数値です。
 (注3) 前年比は各基準年の公表値とし、22年基準の指数値による再計算は行っていません。（斜体部分）
 (注4) 平成22年基準改定により、平成23年以降の前年比は端数処理前の数値を用いて計算しています。

(2) 寄与度でみると

寄与度は、総合指数の上昇率に対する影響度を表します。前年からの動きを費目別の寄与度で見ると下図のとおりとなり、総合指数の上昇

に最も寄与したのは光熱・水道、下落に最も寄与したのは教養娯楽となります。



費目	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
寄与度	4.07	△ 5.90	45.08	△ 4.35	2.07	△ 0.11	11.20	1.22	△ 6.46	15.30

食料 は100.1となり、前年に比べ0.2%上昇しました。
(上昇したもの)

- 生鮮野菜 1.8% (ねぎ、きゅうりなど)
- 穀類 0.7% (国産米(コシヒカリを除く)、食パンなど)
- 外食 0.3% (ハンバーガーなど)

(下落したもの)

- 飲料 △ 2.9% (ミネラルウォーターなど)
- 菓子類 △ 0.9% (ケーキなど)
- 生鮮果物 △ 1.8% (りんご(ふじ)など)

住居 は100.2となり、前年に比べ0.3%下落しました。
(下落したもの)

- 家賃 △ 0.2% (民営家賃(非木造住宅)など)
- 設備修繕・維持 △ 1.0% (温水洗浄便座など)

光熱・水道 は112.4となり、前年に比べ6.2%上昇しました。
(上昇したもの)

- 電気代 10.3% (電気代)
- ガス代 3.5% (都市ガス代など)
- 上下水道料 1.9% (水道料)

家具・家事用品 は90.5となり、前年に比べ1.6%下落しました。
(下落したもの)

- 家庭用耐久財 △ 6.0% (電気炊飯器、電子レンジなど)

被服及び履物 は102.3となり、前年に比べ0.5%上昇しました。
(上昇したもの)

- 洋服 0.8% (婦人スラックス(冬物)、婦人コートなど)

(下落したもの)

- 他の被服類 △ 3.7% (帽子など)

保健医療 は98.5となり、前年と変わりませんでした。
(上昇したもの)

- 保健医療用品・器具 0.8% (体温計など)

(下落したもの)

- 医薬品・健康保持用摂取品 △ 1.1% (漢方薬など)

交通・通信 は102.1となり、前年に比べ1.0%上昇しました。
(上昇したもの)

- 自動車等関係費 2.8% (ガソリン、自動車保険料など)

(下落したもの)

- 通信 △ 0.8% (携帯電話機など)

教育 は99.1となり、前年に比べ0.3%上昇しました。
(上昇したもの)

- 補習教育 0.6% (補習教育(高校・予備校)など)

教養娯楽 は95.4となり、前年に比べ0.6%下落しました。
(下落したもの)

- 教養娯楽サービス △ 0.7% (インターネット接続料、NHK受信料など)
- 教養娯楽用耐久財 △ 1.4% (テレビなど)

諸雑費 は104.2となり、前年に比べ2.5%上昇しました。
(上昇したもの)

- 身の回り用品 9.2% (ハンドバッグ(輸入品)など)
- 他の諸雑費 2.5% (傷害保険料、保育所保育料)
- 理美容用品 1.0% (シャンプーなど)

表 1 京都市中分類指数

平成 22 年 = 100

中 分 類	京 都 市				全 国		
	平成 25 年			平成 24 年		平成 25 年	
	指数	前年比 (%)	寄与度	指数	前年比 (%)	指数	前年比 (%)
総合	100.6	0.6		100.0	△ 0.1	100.0	0.4
食料	100.1	0.2	4.07	100.0	0.2	99.6	△ 0.1
穀類	103.6	0.7	1.81	102.8	3.0	100.8	△ 0.5
魚介類	104.2	0.4	0.93	103.8	1.3	102.4	1.0
肉類	98.1	0.4	1.09	97.7	△ 2.0	99.3	0.3
乳卵類	97.6	0.5	0.55	97.1	△ 2.4	98.1	0.1
野菜・海藻	99.0	1.0	3.00	98.1	△ 0.5	97.2	△ 0.1
果物	104.4	△ 1.4	△ 1.34	105.9	4.3	101.7	△ 1.6
油脂・調味料	99.5	1.0	1.08	98.6	△ 1.2	97.3	△ 0.6
菓子類	97.1	△ 0.9	△ 1.92	98.0	△ 1.3	99.0	0.2
調理食品	102.9	0.4	1.23	102.5	1.6	100.8	△ 0.3
飲料	95.1	△ 2.9	△ 3.87	98.0	△ 1.5	96.9	△ 1.5
酒類	98.5	0.1	0.07	98.4	△ 1.1	96.7	△ 1.0
外食	99.7	0.3	1.49	99.5	0.6	100.5	0.3
住居	100.2	△ 0.3	△ 5.90	100.5	△ 0.2	99.1	△ 0.4
家賃	100.4	△ 0.2	△ 4.33	100.6	△ 0.1	99.0	△ 0.4
設備修繕・維持	98.0	△ 1.0	△ 2.13	99.0	△ 2.1	99.7	△ 0.2
光熱・水道	112.4	6.2	45.08	105.9	3.6	112.3	4.6
電気代	116.4	10.3	32.93	105.5	3.5	116.6	7.1
ガス代	113.5	3.5	7.62	109.7	6.4	109.9	2.6
他の光熱	129.9	5.4	1.33	123.3	5.5	130.3	8.0
上下水道料	101.9	1.9	3.23	100.0	0.0	100.9	0.5
家具・家事用品	90.5	△ 1.6	△ 4.35	92.0	△ 3.8	89.7	△ 2.2
家庭用耐久財	73.8	△ 6.0	△ 4.76	78.5	△ 12.0	73.2	△ 6.9
室内装備品	87.3	△ 5.9	△ 0.97	92.8	△ 1.6	93.3	△ 1.9
寝具類	101.2	△ 0.9	△ 0.19	102.1	△ 2.2	101.6	△ 0.1
家事雑貨	103.3	1.3	0.88	102.0	1.9	102.1	0.7
家事用消耗品	97.3	0.9	0.67	96.4	△ 0.9	95.8	△ 0.4
家事サービス	100.4	0.7	0.13	99.7	△ 0.1	99.2	△ 0.4
被服及び履物	102.3	0.5	2.07	101.8	0.5	100.1	0.3
衣料	101.2	1.0	1.85	100.2	0.3	100.5	0.5
和服	105.3	4.5	0.45	100.8	3.1	101.3	△ 0.1
洋服	101.0	0.8	1.41	100.2	0.2	100.5	0.6
シャツ・セーター・下着類	105.0	0.3	0.38	104.6	1.9	100.7	0.6
シャツ・セーター類	107.6	1.0	0.94	106.6	2.5	101.4	0.7
下着類	98.3	△ 1.6	△ 0.55	99.8	0.5	99.1	0.5
履物類	103.9	1.7	0.93	102.1	△ 3.1	97.9	△ 0.3
他の被服類	96.3	△ 3.7	△ 1.20	100.0	2.1	98.3	△ 0.8
被服関連サービス	100.4	0.2	0.04	100.3	0.3	100.6	0.4
保健医療	98.5	0.0	△ 0.11	98.6	△ 0.8	98.0	△ 0.6
医薬品・健康保持用摂取品	96.3	△ 1.1	△ 1.26	97.4	△ 1.3	94.9	△ 1.0
保健医療用品・器具	97.0	0.8	0.72	96.2	△ 2.3	96.6	△ 1.9
保健医療サービス	100.2	0.1	0.31	100.1	0.1	100.3	0.1
交通・通信	102.1	1.0	11.20	101.1	0.2	102.9	1.4
交通	100.4	0.0	0.00	100.4	0.1	101.0	0.0
自動車等関係費	106.4	2.8	13.76	103.4	0.9	105.9	2.7
通信	97.5	△ 0.8	△ 2.50	98.2	△ 0.7	97.8	△ 0.6
教育	99.1	0.3	1.22	98.8	0.3	98.8	0.5
授業料等	99.2	0.1	0.23	99.2	0.5	97.6	0.3
教科書・学習参考教材	105.8	3.7	0.28	102.1	1.9	105.5	3.5
補習教育	98.4	0.6	0.82	97.8	△ 0.1	100.8	0.8
教養娯楽	95.4	△ 0.6	△ 6.46	96.0	△ 1.5	93.6	△ 1.0
教養娯楽用耐久財	70.7	△ 1.4	△ 1.82	71.7	△ 7.9	62.5	△ 5.3
教養娯楽用品	96.2	△ 0.5	△ 0.79	96.6	△ 1.2	96.9	△ 0.4
書籍・他の印刷物	100.8	0.2	0.29	100.6	0.4	101.0	0.2
教養娯楽サービス	101.1	△ 0.7	△ 4.09	101.7	△ 0.6	99.4	△ 0.6
諸雑費	104.2	2.5	15.30	101.7	△ 1.6	104.8	1.2
理美容サービス	100.6	0.1	0.09	100.6	△ 0.2	99.5	0.0
理美容用品	95.2	1.0	1.35	94.2	△ 4.2	97.8	0.3
身の回り用品	103.4	9.2	8.71	94.7	△ 3.9	104.3	5.0
たばこ	126.2	0.0	0.00	126.2	0.0	126.2	0.0
他の諸雑費	108.0	2.5	5.23	105.4	△ 0.1	107.3	1.7
生鮮食品	101.3	0.4	1.55	100.9	0.5	99.5	△ 0.1
生鮮魚介	105.3	△ 0.3	△ 0.36	105.6	1.2	102.2	0.5
生鮮野菜	97.4	1.8	3.54	95.7	△ 1.8	96.4	0.3
生鮮果物	104.3	△ 1.8	△ 1.57	106.2	4.6	101.6	△ 1.6
生鮮食品を除く総合	100.6	0.6	59.86	99.9	△ 0.1	100.1	0.4
生鮮食品を除く食料	99.9	0.1	2.67	99.8	0.1	99.6	△ 0.1
持家の帰属家賃を除く総合	100.6	0.8	65.28	99.9	△ 0.1	100.2	0.5
持家の帰属家賃を除く住居	99.4	△ 0.6	△ 3.22	100.0	△ 0.9	99.2	△ 0.3
持家の帰属家賃を除く家賃	100.3	△ 0.3	△ 1.00	100.6	△ 0.2	98.8	△ 0.4
持家の帰属家賃及生鮮食品を除く総合	100.6	0.8	63.28	99.8	△ 0.2	100.2	0.5
エネルギー	116.3	7.2	50.45	108.4	3.8	116.2	5.8
食料（酒類除）及エネルギー除総合	99.3	0.1	7.34	99.2	△ 0.7	98.3	△ 0.2
教育関係費	99.4	0.2	0.92	99.2	0.6	99.1	0.4
教養娯楽関係費	96.0	△ 0.4	△ 5.36	96.4	△ 1.4	94.2	△ 0.9
情報通信関係費	97.5	△ 1.6	△ 6.81	99.1	△ 0.8	98.3	△ 1.0

注1 この表の寄与度は、実際の寄与度に100を乗じた数値です。

図 京都市 10 大費目指数一年平均指数の推移

(平成 22 年 = 100)

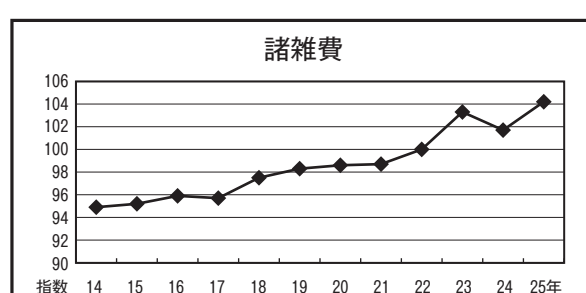
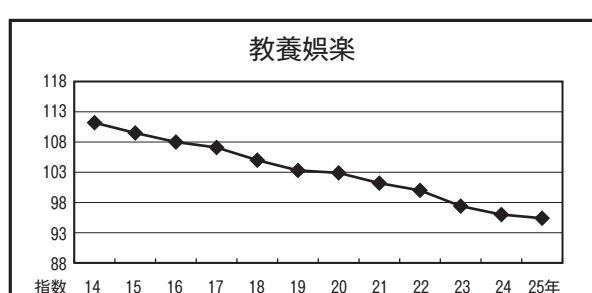
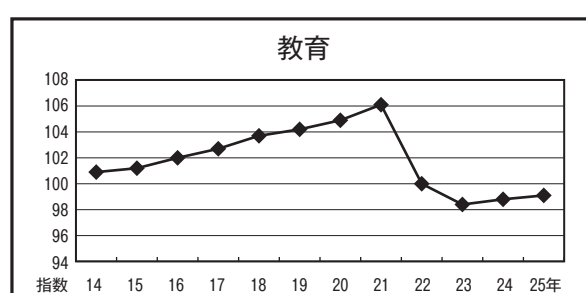
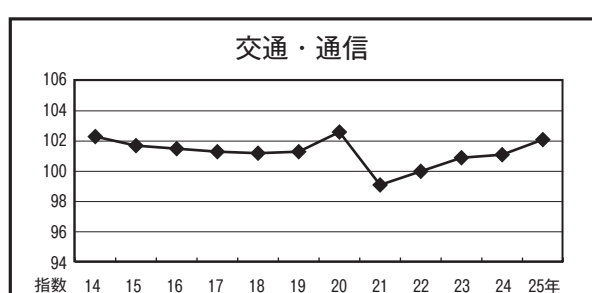
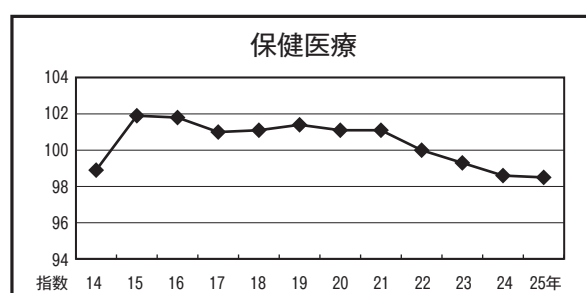
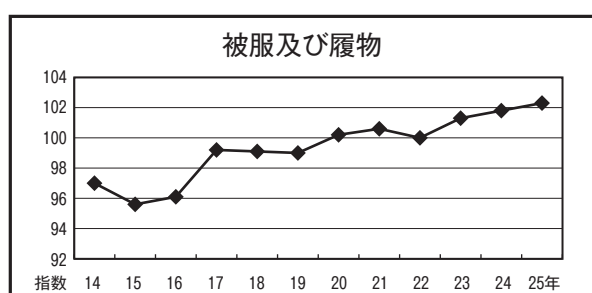
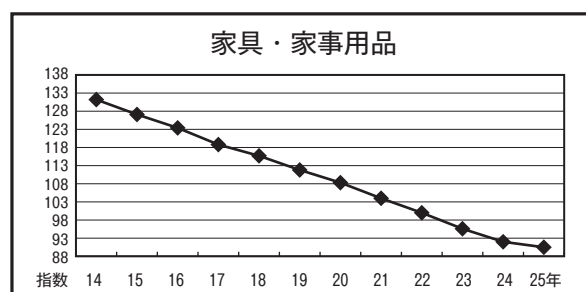
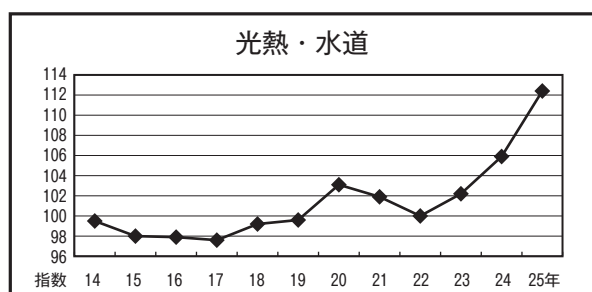
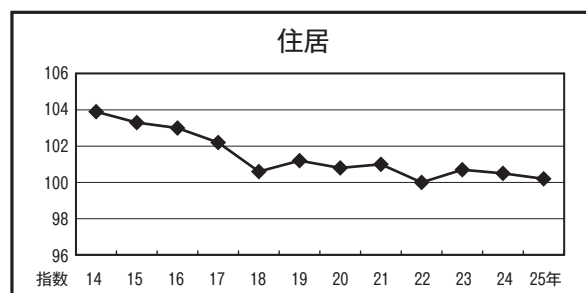
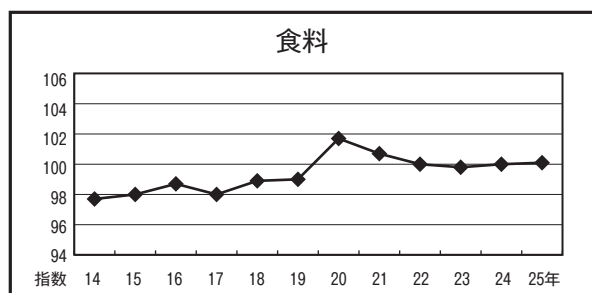
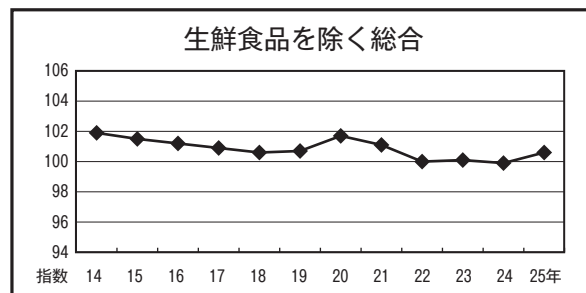
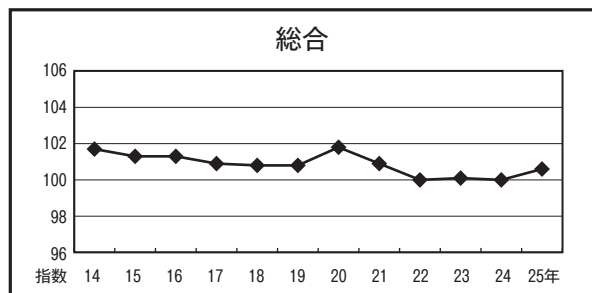


表2 京都市 財・サービス分類指数

平成22年 = 100

財・サービス分類	平成25年 平均	平成24年 平均	前年比 (%)	
			平成25年 平均	寄与度
総合	100.6	100.0	0.6	
財	100.5	99.3	1.2	56.53
生鮮食品を除く財	100.6	99.3	1.3	56.97
農水畜産物	101.0	100.2	0.8	6.22
生鮮商品	99.9	99.5	0.5	3.13
他の農水畜産物	110.9	106.8	3.8	3.29
米類	111.5	107.3	4.0	3.32
工業製品	98.0	97.8	0.2	5.14
食料工業製品	99.7	99.9	△0.2	△3.18
繊維製品	101.7	101.5	0.1	0.53
石油製品	119.7	112.8	6.1	9.96
他の工業製品	92.6	92.7	△0.2	△2.16
電気・都市ガス・水道	113.5	106.0	7.1	44.57
出版物	101.1	100.7	0.4	0.58
サービス	100.7	100.6	0.1	5.66
持家の帰属家賃を除くサービス	100.8	100.6	0.2	7.71
公共サービス	101.4	100.9	0.6	7.16
公営・都市再生機構・公社家賃	100.2	100.1	0.1	0.10
家事関連サービス	105.7	103.6	2.0	7.99
医療・福祉関連サービス	100.7	100.0	0.7	1.82
運輸・通信関連サービス	100.3	100.3	0.0	0.15
教育関連サービス	80.7	80.7	0.0	0.00
教養娯楽関連サービス	96.4	99.8	△3.5	△2.68
一般サービス	100.4	100.5	△0.1	△2.32
外食	99.7	99.5	0.3	1.49
民営家賃	100.4	101.0	△0.6	△1.14
民営家賃（木造）	100.8	100.8	0.0	0.00
民営家賃（非木造）	100.3	101.0	△0.7	△1.12
持家の帰属家賃	100.4	100.6	△0.2	△3.06
持家の帰属家賃（木造）	101.0	101.0	0.0	0.00
持家の帰属家賃（非木造）	99.2	99.7	△0.5	△2.77
他のサービス	100.7	100.7	0.0	0.52
家事関連サービス	100.5	100.3	0.2	0.89
医療・福祉関連サービス	100.6	99.7	0.9	0.25
教育関連サービス	100.0	99.7	0.3	1.14
通信・教養娯楽関連サービス	101.2	101.4	△0.2	△1.44
<< 別 掲 >>				
耐久消費財	80.8	83.4	△3.2	△13.45
半耐久消費財	101.3	99.8	1.5	10.91
非耐久消費財	103.2	101.5	1.7	59.26
公共料金	105.8	103.1	2.7	52.15